



現場で活躍する女性達

このコーナーは、月に1回、現場で活躍する女性に業務内容や仕事に対するやりがい、個人の抱負などを語ってもらうコーナーです。



株式会社ヤマタネ

物流本部 関東支店 業務部
市川営業所 第一課

上田 千尋さん

PROFILE

2017年入社。青森県出身。株式会社ヤマタネの関東支店市川営業所に配属となり、倉庫内で事務作業や安全管理業務を担当しております。縁の下で人々の生活を支え、また社会に貢献できるという思いから物流業界を志望しました。選考の過程で社員の方々の温かみを感じたことから入社を決意しました。休日は友人と出かけたり、旅行や映画鑑賞をしてリフレッシュしています。

～担当業務について教えてください～

朝はトラック入庫時の商品確認をしています。伝票を受け取ったのち、箱の外装異常が無いかの確認、個数・品番の確認を行っています。個数が多い場合はパレットが複数枚になる為、フォークリフトで作業する方と協力をしながら現場が円滑にまわるように作業を実施します。日によって倉庫内でどのエリアに作業が偏るかなども考慮しながら業務をする必要があります。その後は倉庫内において安全管理業務として倉庫内巡視を行います。倉庫内に異常が無いことや荷物が安全に保管されているかなどを毎日確認しています。保管については決められたラインに沿っているかなどを確認します。細かいことですがその積み重ねが安全で円滑な作業を確保しているものだと考えます。

～仕事に対するやりがい～

入社して半年ですが、徐々に現場作業についての知識や1日の流れなどがわかるようになり、検品作業を任せられました。私にとっては現場の一戦力になっているものと思いき、認められたことが何よりのやりがいであると感じています。現場の先輩や同僚に「いつも手伝ってくれて助かるよ」と声をかけていただけることがモチベーションにもつながっています。また、会社では現場に配属される初の女性総合職ということも、私のやりがいになっています。女性が現場に在籍する倉庫は少ないですが、「いつも真面目に仕事をして偉いね」と運転手の方に声をかけていただけることもあり、女性は立派に倉庫でも働けるということを周りに示して認めてもらうことを、現在の業務の糧にしています。



～今後の抱負や目標について～

現在の目標は、倉庫の現場作業を円滑にお手伝いできるだけのフォークリフト技術を習得することです。安全確認や安全な操作・技術は免許を保有しているとはいえ、実際の荷物を取扱ってこそ分かるものです。重量やバランスなどは経験が必要ですので、挑戦していきたいです。また、将来的には大学の頃からの目標でもあった国際関係に携わることも目標です。当社では国際関係の事業部があり通関や海外引越にかかわる業務をしています。学生時代に学んだ英語でのコミュニケーション力を仕事でも発揮したいです。そのために英会話の勉強は継続的に取り組んでいきたいです。

